

人と情報とモノを結ぶ創造マガジン

uちicoちchi
う ち で の こ づ ち



- グローバルEYE
「21世紀ビジネスミッションとは？」
フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
代表取締役社長 川分陽二
- プラザ事業紹介/ベンチャー支援事業
- 滋賀県元気企業紹介
- SHOPええみせ@ナビ
マニフェスト★レポート
ドイツレストラン ヴェルツブルク
- わが社のホームページ自慢
- skki企業優良製品紹介/スマイル
- セミナー&イベント情報
- 新着ビデオ・本紹介/産学連携
- 財団法人滋賀県産業支援プラザ
事務所移転のお知らせ

金儲けは執念は比例する

2004.VOL.
33

グローバルアイ
GLOBAL EYE

21世紀ビジネス
ミッションとは？

技術力より優れた
管理能力が
非常に大事。
優れた経営理念と
ビジョンを持った
会社が成長する。

顧客志向・現場主義をモットーとし、資産デフレが進み従来型の金融機関が苦戦の中、逆にチャンス
の時期と捉え、ベンチャー企業育成のため奮闘しているフューチャーベンチャーキャピタル株式会社
社長、川分陽二氏。ベンチャーキャピタルはまさに近江商人理念「三方よし」を特に必要としている業
種だと自負する川分社長に、今、どんなベンチャー企業に投資するのかについて語っていただきました。



フューチャーベンチャー
キャピタル株式会社
代表取締役社長

川分陽二
かわけ ようじ

●プロフィール／彦根市出身。京都大学法学部を卒業後、株式会社住友銀行（現 株式会社三井住友銀行）入行。1989年日本アセアン投資株式会社（現 日本アジア投資株式会社）入社。投資部長、大阪支店長、審査部長、業務推進部長等を経て1997年取締役就任。1998年にフューチャーベンチャーキャピタル株式会社を設立し代表取締役社長に就任。2001年10月にナスダック・ジャパン（現 大証ヘラクレス）に上場を果たす。

ベンチャーキャピタルの 活躍はバブル崩壊後の 今こそ本格化する。

ベンチャーキャピタルが産業として生まれたのは第二次世界大戦後のアメリカです。それにはいろんな理由がありますが、特にアメリカで急成長したのが1980年前後で、この頃のアメリカには一時、日本にシェアを奪われて非常に閉塞感があった。このままではダメだというときに、まさにベンチャーキャピタルが活躍したわけです。大学のビジネスシーズとか、企業からスピンアウトする人たちが作る会社に出資・投資をしてその企業を育てたんです。その中からご存知のマイクロソフトとかサンマイクロシステムズとか、アメリカの現在の先端的な大企業が生まれています。

日本においてはバブルがはじけ、閉塞感があるところに、やはりベンチャーキャピタルが活躍する必要があるということで、いろいろな施策が働いて、かなり活発に活動をしてきています。そういう時代の流れにおいて、ベンチャーキャピタルの要請があるんだと思います。

近江商人の理念である 「三方よし」というのは 商売の大原則。 優れた経営理念とビジョンを 持った会社が成長する。

具体的にどんなベンチャー企業に投資するのかと言えば、どんな会社でも投資するということです。ただ、より必要なのは、会社を私物化せずに、公のものとして経営者がきっちりと管理運営し、社会の公器としてその会社の内容を適切に開示しながら伸ばしていく。株式を公開するんだという強い決意、それが必要なんです。つまり、そういう経営理念とかビジョン、考え方、経営に取り組む姿勢がしっかりしている人でないと我々は投

資しません。日先で儲かっている、儲かっていないとかそういうことはほとんど関係ありません。企業規模や年数などは全く関係ないと考えてもらっていいと思います。一言でいうと優れた経営者を探しているわけです。我々は会社が10年20年30年50年100年という長期に渡って成長していけるかどうかを見ている。長期的に伸びる会社というのは経営者の考え方がしっかりしています。本業に打ち込み一生懸命やっている、そういう会社が必ず伸びていきます。

経営理念の面から言うと、近江商人の理念である「三方よし」というのは、商売の原点というか大原則で、これなくして商売はないと思います。これはある意味最低限というか、企業人として長期的に事業をやっていくときに必要な考え方だと思いますし、ベンチャーキャピタルはまさにそれを特に必要としている業種だと思います。近江商人が長期的に繁栄してきたのは、この考え方がベースにあったからだだと思います。ベンチャー企業は環境が非常に厳しいです。自分だけ儲かればいいという人は諦めてしまうわけです。世の中の役に立ちたいという高い志、何としても歯を食いしばって頑張るんだというタイプの人、あるいは会社じゃないと生き延びられないだろうし、上場できないと言っていいでしょう。

滋賀県には起業意欲を 持った人が多くいる。 潜在的な起業意欲を 顕在化させることが大事。

投資する業種・業界は、ITビジネスが3分の1で、4分の1が電気・機械・自動車関連。あと、新しいサービス産業、バイオメディカルという順番になっていますが、その中でもハイテクベンチャーといわれるものは非常に難しい投資になります。先端的であればあるほど陳腐化もしやすい。あるいは大企業が向かってきたときにや

られてしまう。試験的開発費が続かないということも我々の投資対象としては難しいです。特に日本におけるメーカー、ものづくりのハイテクベンチャーは、万が一いい製品ができたとしても、売れるかどうかはまた別問題で、世の中に受け入れられなければ意味がない。そういういろんなハードルがあります。ですから、われわれが投資するときには技術力があるかということだけで投資するのはまれで、比率からすると2割ぐらいです。経営者を見て投資するといったのはその部分で、経営力がないとだめです。経営力とは何かというと、管理能力です。人の管理でもあるし、モノの管理、あるいは本当に儲かっているのかということ进行分析する、自分たちを管理していく能力、そうした管理能力が非常に大事だと言えます。

滋賀県は昔から交通の要衝で情報がビジネスの収益を生むという考え方があると思います。そういう点では、今でも物流の大動脈であり、ある意味情報の交差点と言えるかもしれません。つまり、滋賀は非常に有利な立場にあり、環境的には非常にいい所です。メーカーの工場も多いですから、そこからスピンアウトしたり、その協力会社だったところが上場を目指していくということも出てくるでしょう。まず、そういう意欲を持った人や、あるいは潜在的に持っている人を顕在化させることが大事です。こうしたらこの会社は伸びるとか、こうしたらお金がつくんですよという、ある種のコツとかノウハウをまず知っていただくということ。さっきも言いましたように、規模とかは関係ありません。優れた会社は社員が一人でも優れていますから、そういう会社は急成長していきます。

我々自身もベンチャーキャピタルのベンチャー企業です。ベンチャー企業が出会ういろいろな困難をほとんど体験してきましたので、そういったことを生かして、我々も成長しながら、みなさんのお役に立ちたいと思っています。

プラザ事業紹介

平成16年度注目の投融資事業！
今までにない条件設定で、若い創業者を強力に支援します。

ベンチャー 支援事業

<http://www.shigaplaza.or.jp/venture/capital/index.htm>

今年度の滋賀県中小企業振興資金において注目すべき施策である、「若手ベンチャー支援資金」と「しがベンチャー投資」。資産・信用面が不足がちな若手経営者を対象とした条件設定による融資、過去の実績のみにとらわれることなく、新たな事業可能性を重視したプラザ初の直接投資事業により、ベンチャー企業を強力にサポートします。

若手ベンチャー支援資金

融資限度額／1,500万円

若い世代の開業時のハードルを資金面で支援するための融資制度です。

35歳未満

融資利率1.3%

無担保無保証

保証料率0%

※法人の場合は代表者1名のみ保証人が必要になります。

対象者

35歳未満の個人であって、あらたに開業しようとする者または開業後5年未満の者のうち以下の①～④のいずれかに該当する者（法人の場合は代表者が要件に該当すること）

- ①大学で達成された研究成果にもとづく特許や新たな技術・ビジネス手法を事業化する者
- ②大学や公設試験研究機関との共同研究・共同開発、または技術移転をもとにした事業を行う者
- ③インキュベーション施設（技術・経営支援機能を備えた別に定める施設に限る）等に入居している者
- ④事業可能性評価委員会「めきき・しが」Aランク企業、または創造法の認定を受けた者で、その計画にもとづいて事業を行う者

しがベンチャー投資

投資限度額／1,000万円

普通社債引受による直接投資となります。

プレゼンテーション併催

投資企業発展のための支援

投資機関
金融機関の参加

投資先企業の
フォローアップを実施

対象者

- ①県内に本社もしくは事業所を有する株式会社で設立後10年以内の県内中小企業、または設立後10年超の県内中小企業で新分野事業進出後3年以内の企業
上記①の条件を満たし、かつ②、③、④のいずれかに該当するもの。
- ②事業可能性評価委員会「めきき・しが」Aランク企業
- ③創造法認定企業もしくは経営革新支援法承認企業で、事業可能性評価委員会「めきき・しが」Aランク企業と同等以上の事業可能性のある企業
- ④インキュベーション施設（技術・経営支援機能を備えた施設に限る）等に入居企業（期限満了退去企業含む）で、事業可能性評価委員会「めきき・しが」Aランク企業と同等以上の事業可能性のある企業



投資申込に際しては、民間ベンチャーキャピタル、その他投資機関、金融機関参加のプレゼンテーションの場を併催しますので、自社のアピールチャンスが広がります。

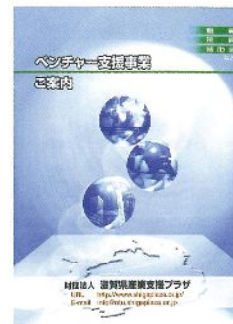
申込方法

- ◎申込方法／所定の申込用紙をホームページからダウンロードの上、お申込ください。
- ◎お問合せ及び申込書送付先／滋賀県産業支援プラザ 県域支援センターグループ 野田 宛

uchicochi 連載企画

滋賀県元気企業紹介

プラザ事業の中で、融資・投資などの
資金支援制度を利用されて成長された
元気企業3社をご紹介します。



●詳しい内容をプラザホームページで紹介しています。

URL: <http://www.shigaplaza.or.jp/uchide/main.htm>



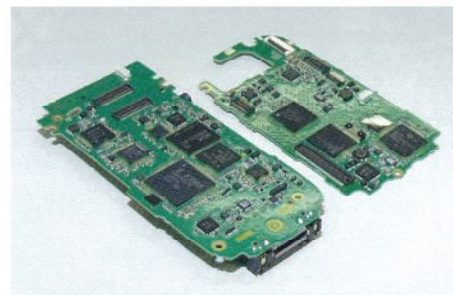
株式会社ピーダブルピー／取締役副社長

萩野哲朗さん

- 本社・草津事業所／草津市矢橋町1530-31
- TEL.077-562-7686 FAX.077-562-8166
- 業務内容／プリント基板の設計、製造、実装ならびにシステム開発からドキュメント製作に至るOEM事業
- URL: <http://www.pwb.co.jp/>

回路・筐体・基板設計の製品設計から製造組立まで一貫生産体制で、多様なニーズに対応。

1978年にPWB設計を個人創業し、1982年にアートワーク設計会社として設立。現在は設計・製造・実装の3プロセスをすべて内製化し、一貫生産することでお客様の手間を省き、工程間ロスを削減。また、製造ノウハウを設計に反映し高密度・高品質・短納期で実現。OEM/EMS事業を柱とした製品開発をはじめ試作小ロットから量産、海外調達まで、個別のご要望に柔軟に対応。蓄積した技術力で米国に設計会社を構え、米国市場にも展開中。顧客満足を軸にオンリーワン企業として、2007年に店頭公開を目指し、新たなパートナーシップを求めて国内・海外へと視野を広げている段階で、さらなる躍進が期待されている。



携帯電話、パソコンなど、
情報通信機器分野の売上が40%を占める。



株式会社アルサスエンジニアリング／代表取締役

澤田友司さん

- 本社／甲賀郡甲南町大字葛木62番地
- TEL.0748-86-0020
- 業務内容／商品開発の設計と製作・金属加工・溶接加工 建築部材・産業機械
- URL: <http://www10.ocn.ne.jp/~alsus/>

人命を守るセーフティ製品開発で"ものづくり"に誇りと使命をかける。

1992年、非鉄金属の代表格である《AL》アルミニウムと《SUS》ステンレスに設計・製作・技術管理を施すトータル創造企業として創業。2年後、発電所内のQC活動から生まれた落下事故を防ぐ機器搬入開口用「90ハッチ」の開発が転機に。技術開発力が認められ、マンホール用「30ハッチ」や「収納式安全タラップ」など次々と商品化。長年培った中小企業の「ものづくり魂」が危険な作業現場をセーフティゾーンに転換する安全対策商品に出会い花開く。営業は北海道から九州まで電力業界や下水道関連業界のほか上海にも進出。ヒューマン性に配慮した社会創りに貢献するため、人命を守るアイデアづくりに使命と社運をかける。



90ハッチ(安全柵一体型機器搬入開口用ハッチ)



株式会社サンセイ／代表取締役

桜木一志さん

- 本社／甲賀郡水口町ひのきが丘17番4 水口第2テクノパーク内
- TEL.0748-63-8860
- 業務内容／テープ、紙製品、樹脂フィルム、樹脂板等の製造・加工及び販売
- URL: <http://www.kk-sansai.com/>

世界に誇れる最先端の加工技術で、最高品質の製品を提供。

1986年に設立。医療用の粘着テープの加工技術で躍進。以来、需要の進化とともに技術も進化。最先端の加工技術をもとに、企業への提案から社内外の加工アッセンブリーなど総合的な加工ソリューションまで提案している。特に、量産が可能な「打ち抜き・型抜き」は世界にも誇れる技術で、早くからクリーンルームを導入し、切断面のキレイさ、寸法精度の高さなど、高精度の製品を提供。携帯電話やパソコンなどにも使われる粘着テープなど電子部品の製造や多層光学フィルムなどの加工も手がけ、製造に伴う自社開発の加工機や金型なども提供。「文明が発達すれば必ず新しい需要がある」と日本にとどまらず、中国をはじめ世界に目を向けた「ものづくり」を目指している。



2003年、本社を水口第2テクノパークに移転。
広々とした敷地に新しい工場が建つ。



大津のなぎさ公園サンシャインビーチの近くに佇むドイツ風の建物をご存知ですか？ここを舞台に「まちづくり」や「国際交流」の拠点としてドイツレストランを軌道に乗せた、男たちの汗と感動のドラマが生んだマニフェスト＝経営理念やこだわり＝をレポートします。

マニフェスト●その1

SHOP@ええもん



ドイツの民家を移築した店内

なぎさ公園を街づくりや国際交流の拠点にしたい

6年前、大津市市政100周年に姉妹都市ヴェルツブルク市から贈られた伝統的民家「フランケンハウス」。これを利用したレストラン事業者の公募で地元の若手経営者らが「まちづくりの拠点は市民の手で作ろう」と経営権を獲得しスタート。8人の共同経営者としてそれぞれが本業の傍ら、平日の夜や休日には接客や皿洗いで汗を流しながら、個々の能力を発揮

してきました。メニュー作りに始まって人事、経営手法まで21世紀に生き残りをかけた「夢」を「カタチ」にするために、ひとつひとつの積み重ねで、2年前にはやっと経営も軌道に。また、公園と経済活動の融合を目指すパークモール構想では、行政との協働で春の花フェスタ・秋のオータムフェスタなど集客力は年間6万人に上るなど、まちづくりを核にした店舗経営で公園の活性化の一翼を担っています。

マニフェスト●その2

SHOP@ええこと

本場の味を日本人好みにアレンジした創作ドイツ料理

湖畔の絶好のロケーションで、ドイツ料理を堪能する贅沢なひととき。地元の旬の食材をたっぷり使って、本場ドイツの家庭料理を日本人向きにアレンジ。代表的な手作りソーセージやザワークラウトほか滋賀でとれた新鮮な有機野菜や近江



ドイツの食材を生かした創作料理

牛の料理を中心に、またピワマスを取り入れた創作料理が評判に。見た目は素朴ですがボリュームたっぷり、ソースから全て手作り。料理人の技術が生きています。ランチ（1260円〜）は前菜・スープ・メインディッシュ・デザートのコースを提供。本物志向でありながらリーズナブルな価格帯で、ドイツ料理の新境地を開き人気店に登りつめました。忘れてならないのが熱々のドイツパンやデザートで、ドイツ独特の風味がギュッと凝縮されています。食後に、なぎさ公園をそぞろ歩けば、心地よい琵琶湖の風が酔いを覚ましてくれることでしょう。

SHOP ☺ ええひと



大津出身の高橋料理長

料理人は技術のみならず人間を磨くのが仕事です

毎年、ヴュルツブルク市のホテルシュタットマインツに、料理人が交替で1ヶ月間研修に行き、新メニューや料理教室で成果を披露。全く言葉の通じない国での民間外交を担ったり、一切冷凍物を使わない経営方針など厳しいハードルがあります。そのため、料理人自ら大津の活性化の使命を背負い、技術のみならず国際社会で活躍できる人間となるのが目標です。高橋料理長はドイツのホテルの総料理長が後継者にしたいと言われる程の人物で、「ヨーロッパの中でドイツはポーランドやスイスと隣接する陸続きですから、ドイツ料理から食文化の変遷を辿ると面白い」と、ヨーロッパの食文化をテーマに新しい味を追求し続けています。このように、料理人も含めスタッフ全員の「人間を磨く心」が経営の求心力になっています。



ドイツの地ビールが味わえる。



半年働き半年海外で暮らす国際派の中間さん。

SHOP ☺ ええサービス



白ビール独自の醸造法の説明をしながら、ドイツ製グラスに注ぐパフォーマンスが人気。

本場のドイツの雰囲気、オンリーワンのサービスを提供

建物は現地のマイスターが工期10ヶ月間、日本の職人と協力して、フランケン地方の伝統的意匠そのままに再現。柱や床、インテリアなど全てドイツ製で、南ドイツの家庭の落ち着いた生活空間が楽しめます。フランケンワインの名産地でもあるヴュルツブルク市は人口10万人程の小さな町で、地ビール&ワインは地元で消費する地産地消の精神が強く、日本で初めて直輸入システムを整えたオンリービール&ワイン。中でも、「ヴァイツェン」はさわやかな口当たりで軽く甘みがあり女性に人気とか。客層はドイツ文化に精通された方や外国人も多く、海外経験豊富で語学堪能なスタッフが出迎えます。国際交流の拠点に相応しい、オンリーワンのサービスを目指しています。



テラス席にはペットも入店できる。



毎年1ヶ月間は料理人が交替でドイツ研修。

ドイツレストラン ヴュルツブルク

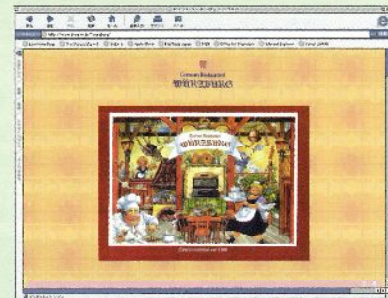
- 大津市由美浜5番地
- TEL.077-526-3500 FAX : 077-526-3539
- E-mail : wurzburg@mx.biwa.ne.jp
- 営業時間 : 11:00~22:00
21:30 ラストオーダー
- 不定休
- テラス席のみペット入店可
- 交通アクセス : 名神高速大津I.C.から車で10分・京阪石坂線錦駅より徒歩10分



取締役の皆さん。(左から)今井氏、新庄氏、金井氏、栢口氏、松田氏、清水社長、森本氏、前田氏。

運営会社(株)シーブラッツ

青年会議所の30代~50代の仲間が「まちづくり」の会社を設立。社名はドイツ語で湖畔の人が集まる広場の意とか。本業は酒屋・和菓子店・洋菓子店・魚屋・漬物屋・飲食店・クリーニング店と様々。「まちを元気にするのは企業ではない、そこに住む人を育てることが大切」と、なぎさ公園の活性化の実績から、同じ思いを持つ人を応援して大津市を元気にしたいと意欲を燃やしています。



ドイツレストランヴュルツブルクHP <http://www.biwa.ne.jp/wurzburg/>

月替わりや週替わりメニューはもちろん、料理教室や季節のフェアのお知らせ、イベントレポートを掲載。シェフのドイツ研修記からは、現地で学んだことを店づくりに生かそうという真剣な想いが感じられます。掲示板とチャットルームもあり。ページをプリントして使える割引券のサービスも要チェック!



わが社の ホームページ自慢

惣菜おくどさん

<http://www.biwa.ne.jp/~hirozu-k/>

市立長浜病院を西に200mのところにある「惣菜おくどさん」です。昔、毎日の食卓の仕度をするかまどのことを、感謝を込めて「おくどさん」と呼んだそうです。そんな気持ちを大切にしたいからこのお店の名前にしました。HPにもそんな気持ちを表現しようと全部手作りです。直感的にお店の雰囲気や伝わるように作ったつもりですがいかがでしょうか。HPの写真は特に飾り立てすることなくありのままに撮影したものです。私なりにうまく撮れているなと思っています。「惣菜おくどさん」では普段着で気軽に利用いただける惣菜作りを心がけ、味付けは湖北の風土に合ったおいしさづくりにこだわっています。健康を考えた和洋中・数十種類のお惣菜たちが皆様のお越しをお待ちしております。詳しくはHPをご覧ください。



フジミル株式会社

<http://www.fujimill.co.jp>

会社は、「殺菌された粉づくり」をテーマとして、お茶や健康食品を始めとする粉末食品の「粉碎・殺菌委託加工」を事業として進めております。長年、「粉を殺菌することは無理」との認識から、食品業界では半ばあきらめ気分が漂っておりましたが、弊社の自社開発機械装置により、粉碎しながら、連続して粉を殺菌することが可能となりました。原料の約500分の1まで一般細菌数を減らすことができるようになり、より衛生的な粉末食品を提供できるようになりました。今後もさらに殺菌効果上がるよう努めてまいります。「うちの粉末製品の細菌をなんとか減らせないものか……」と日ごろからお悩みの皆様、是非一度ご連絡ください。ホームページの作成にあたっては、粉末食品の殺菌に悩んでいる人、困っている人の立場にたって、最後まで関心を持ちながら読み進められるように、できるだけ情報(文章)を載せるように努めました。本当に原料の500分の1まで殺菌できるのか、実際のデータを示すことで信頼を得て、最終的に一度お電話いただけるような運びになるようなものをこころがけました。



紹介している企業に関する詳細な情報はskki (<http://skki.shigaplaza.or.jp/>)に掲載されています。skkiは、ビジネスに役立つ情報満載の企業と企業、企業と人とをつなぐ滋賀県企業情報ポータルサイトです。企業名で検索してご覧ください。skkiには、この他にも約2400社の情報が掲載されています。また、登録企業の募集中。入会金・年会費は無料です。お問合せは、skki担当まで。

skkiの特長

- キーワード、カテゴリーで登録企業が検索できます。
- 商品や技術、サービスなどの情報を発信できます。
- 掲示板に掲載している受発注情報により新たなパートナーに出会えます。
- 掲示板を利用して耳よりの情報を発信できます。
- 自社のホームページがなくてもOKです。



メールマガジン発行

滋賀県産業支援プラザでは、2種類のメールマガジンを配信しています。

skkiメールマガジン 滋賀県企業情報検索市場skki (すっき) の最新の情報や受発注情報をお届けします。

プラザメールマガジン プラザのイベント・セミナー情報や公募情報などの最新情報をお届けします。

●メールマガ配信希望の方は、ホームページ <http://www.shigaplaza.or.jp/mlmg/mlmg-index.htm> からお申し込み下さい。

skki 企業
優良製品紹介

skkiに登録している企業の優れた商品をご紹介します。

●各企業の詳細な情報はskkiに掲載されています。企業名で検索してご覧ください。

やすらぎの色と形、
自然のぬくもりがある
信楽焼

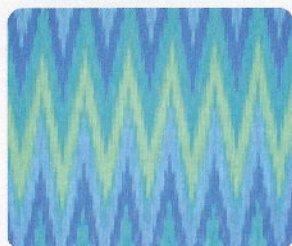
信楽焼窯元の大谷陶器
TEL: 0748-82-0404
e-mail: mail@otanitoki.jp



「本場、土と炎の国 信楽」から職人の手技による手洗い鉢を新たにお届けします。色は昔ながらの火鉢色【海鼠釉薬(なまこゆうやく)】、鉢には【ストライプ模様】、脚は【格子模様】と昔と今のコントラスト。信楽焼陶器の風合いで、お部屋を楽しも〜よ。

素材と技術を活かし
伝統をモダンに表現

北川織物工場
TEL: 0740-42-0300
e-mail: fablica@mx.biwa.ne.jp



湖東地方は古くから近江上布として栄えてきた麻織物の産地です。その長い歴史の中で育まれてきた伝統を守りつつ、常に時代に生きる物作りを心掛け、他には出来ない手仕事を目指しています。餅(かすり)という技、麻という素材、ちぢみという加工、この産地の特徴に特化した商品作りをしています。生地だけでなく洋服・帽子・ストール・インテリア用品など最終商品作成

丹精込めた本物の
醤油づくり

丸中醤油株式会社
TEL: 0749-37-2719
e-mail: marunaka@theia.ocn.ne.jp



極めた製法と美味しさを守る醤油蔵元・丸中醤油。丸中蔵人は、五感を澄ませ、湖東の春、夏、秋、冬、自然の風土と向き合います。そして醤油の育つ音を聴きながら丹精こめた本物の醤油づくりをいたしております。頑固に納得できるまで二年という歳月をかけこだわりに徹した職人の逸品。限定生産のため入手しにくい安全で美味しい醤油としてお客様に大変喜ばれております。

新感覚グルメ餃子
「牛とん包」

株式会社アップラインズ
TEL: 0749-26-3540
e-mail: info@up-lines.com



近江牛をふんだんに使用した肉汁たっぷりのジューシーな餡を秘伝の豚骨スープ、卵黄等を練り込んだ特製の皮で包み込んだ新感覚グルメ餃子牛とん包。今までの餃子の概念を覆したインパクトのある食感とうまさ口コミで大人気となり、その評判がたちまち日本中に響き渡り各地にリピーターが続出した行列店です。東京、大阪のナムコ餃子スタ

ジアムにも出店中の包王(バオウ)は連日マスコミをも賑わせ大ブレイク中です。

SMILE



地元の方に愛される
お店づくりを

株式会社クラブハリエ/日牟禮館 店長
西田 律子さん

●〒523-8585 ●近江八幡市宮内町246
TEL:0748-33-3333 FAX:0748-33-9999
●URL: http://www.club-harie.co.jp/

売り手よし・買い手よし・世間よしの理念で知られる近江商人。お菓子の「たねや」さんは、その発祥地の一つ、近江八幡で産声をあげました。そのたねやさんが八幡山の麓に創りあげた、和菓子、洋菓子を両方楽しめる「日牟禮(ひむれ)ヴィレッジ」を訪れました。

日牟禮ヴィレッジの一角にある洋菓子店「クラブハリエ日牟禮館」の店長さんは、笑顔の素敵なお西田さんです。「お客さまに、お店や販売員を気に入っていただいて、またご来店いただけるのがうれしいんです」と語る西田さん。27歳の若さでお店を支えておられます。職場の平均年齢は20代前半。お客様への心遣いをスタッフに伝える西田さんは人望も厚く、頼れる店長といった感じですが、でも「初めは接客に不安がありました。」と意外な一言も。

アルバイトなどで一度も接客の経験がなかったそうです。しかしそこは持ち前の元気と明るさで乗りこえ、今では接客を楽しむ余裕も感じておられます。

オススメのお菓子はバームクーヘン。しっとりとした食感に自信があります。そんな西田さんの休日の過ごし方は、おいしいものを食べに出かけること。ドライブもお好きで、行動的な女性という印象を受けました。

「これからどんなお店にしていきたいですか?」とたずねると、「地元の方に愛されるお店にして、地域の活性化につながるようにしていきたいです」。お客さんと地域へのこうした心遣いが「たねや」のお菓子をよりいっそうすばらしいものにしていきます。



●このコーナーでは、skki企業の中から魅力的なお仕事をされている方を紹介しています。

セミナー & イベント情報

第2期講座募集中!

さざなみ起業 チャレンジセミナー／入門編

ジョブステーション草津 創業支援室では、「あなたの起業チャレンジをサポートします!」をモットーに起業・独立・新事業展開に関するあらゆるご相談に応じています。「将来的に創業したい」「創業したいが、今の考え方でよいかわからない」など創業へむけて目標や夢、また不安や疑問をお持ちの方を対象に、起業に対する入門編の講座を開催します。

起業アイデアを考えよう!

- 日時／平成16年8月6日、12日、19日、
10時～16時(計3日間)
- 場所／G-NETしが(滋賀県立男女共同参画センター／JR近江八幡駅南口 徒歩10分)
- 内容／起業構想づくりとケーススタディ、起業アイデアのプレゼンテーション他
- 定員／20名(先着申し込み順)
- 参加費／無料
- 問合せ・申込先／ジョブステーション草津 創業支援室
電話：077-567-0122 FAX：077-567-9988
URL：http://www.shiga-koyou-kusatsu.jp/sougyo/
(ホームページからの申し込みも可能です。)
e-mail：sougyo932@shiga-koyou-kusatsu.jp

受講生募集中!

独立・開業をめざす方のためのセミナー 「おうみ創業塾2004」

新しく事業を始めたい方、事業転換を考えている方、サラリーマン、OL、主婦、学生や、開業間もない経営者の方を対象に「おうみ創業塾2004」を開講します。

[8月～9月コース]

- 日時／平成16年8月22日・29日・9月5日・12日・26日
10時～17時[計5回講座]
- 場所／マイカルタウン2番街3階マイカルホール
(JR近江八幡駅前)

[10月コース]

- 日時／平成16年10月16日・17日・23日・24日・31日、
10時30分～17時30分[計5回講座]
- 場所／栗東ウイングプラザ4階研修室D(JR栗東駅前)
- 募集定員／各コース共40名(定員になり次第締切)
- 参加費／各コース共5日間で3,000円
- 問合せ・申込先／滋賀県商工会連合会振興課
TEL：077-522-3848
URL：http://www.shigasci.com/

開講のごあんない!

平成16年度 経営革新ビジネスプラン作成講座 【第2回コース】

公認会計士のマンツーマン指導

ビジネスプラン作成講座は、経営革新に取り組む中小企業の皆さんが、実際に自社のビジネスプランを作成し、その策定のノウハウを習得することと、また自社の経営革新計画を確認・検証することで事業の成功の確率を高めることを目的に開講しています。

この講座では、これまでの参加者に好評であった個別面談の充実をはかり、監査法人トーマツの公認会計士と滋賀県産業支援プラザの専門スタッフがマンツーマンでご指導致します。特に中小企業経営革新支援法の申請や支援プラザが実施する事業可能性評価「めきき・しが」に挑戦をお考えの企業の方は、是非ご参加下さい。

カリキュラム

※()内は一社あたりの受講時間です。

- 第1日目／9：30～17：00(1時間20分)
【講義・個別面談】事業計画書の基礎・ビジネスプラン作成方法
- 第2日目／10：00～17：00(2時間)
【個別指導】各企業の経営診断とビジネスプラン作成助言
- 第3日目／10：00～17：00(1時間)
【個別指導】作成したビジネスプランの評価と助言
- 第4日目／13：30～16：30
【補講演習】プレゼンテーション

●開講日

- 1日目／平成16年9月9日(木)
- 2日目／平成16年9月15日(水)・9月16日(木)・9月17日(金)
- 3日目／平成16年10月14日(水)・10月15日(金)
- 4日目／平成16年11月19日(金)

※2日目と3日目については、参加希望日を1日お選び下さい。なお、4日目は希望者のみの参加となります。

●会場／コラボしが21

(大津市打出浜2番1号・びわ湖ホール前)

●定員／25名

(申込者多数の場合は、緊急度等により決定します。)

●受講料／13,000円

●申込締切日／平成16年8月20日(金)

●問合せ・申込先／

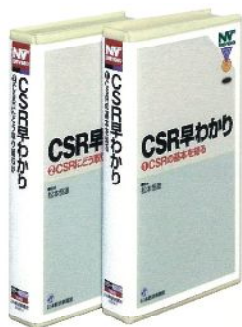
(財)滋賀県産業支援プラザ 経営革新支援グループ
TEL：077-525-7573



新着 ビデオ&本 紹介

プラザ・インフォメーションコーナーでは、経営・販売促進・ISOなどの各種の図書およびビデオソフトを多数取り揃えています。最近購入しました図書およびビデオソフトの一部をご紹介しますので、是非ともご利用下さい。

VIDEO



CSR早わかり 技術者・技能者の「技術者倫理」

日経VIDEO
①CSRの基本を知る
②CSRにどう取り組むか
各巻20分

近年、CSR（企業の社会的責任）に対する関心が非常に高まっています。企業には株主や取引先のみならず、そこに働く従業員、消費者、地域社会など多様なステークホルダー（利害関係者）に対して責任を果たすことが、これまで以上に社会から求められてきています。そのCSRの基礎知識について解説します。



個人情報保護法早わかり

日経VIDEO
①個人情報保護・管理の基礎知識
②個人情報保護法とは何か
各巻20分

平成15年5月30日個人情報保護法が成立した。個人情報にはさまざまな概念と取り扱いのルールがある。なぜ個人情報保護法ができたのか、実施体制や企業活動にどのように関わってくるのか？行政はどのように関与するのか？本法の基本的な考え方、全体構造のポイント、取り扱いの実務など、読み解くコツを解説する。

BOOK

よくわかる 事例で学ぶ情報セキュリティ

富士通オフィス機器株式会社／著

近年、パソコンの導入やインターネットの普及で、企業や自治体などの組織における情報資産の量が急増しています。普及にともなって、「情報の漏洩」「情報の改ざん」「情報の破壊」などの被害から情報資産を守るため、しっかりと「情報セキュリティ」対策を講じる必要があります。情報セキュリティの必要性について事例を交えながら、わかりやすく解説！



ここまで来た！ モバイルマーケティング進化論

その10秒で勝負が決まる
竹林一・西田徹／著

いまや携帯電話（モバイル）は、必要不可欠な存在です。私たちが提案したいのは、PCインターネットの歴史を振り返り、モバイルというツールに当てはめてみることに。モバイル関連ベンチャー企業の株価の高騰など、ビジネス界のマーケットターたちのモバイルに関するトーンは大きくなるばかりです。モバイルの無限の可能性に向けて歩みだしていただければと思います。



元気の出る中小企業経営

公開！生き残る企業の新しい企業経営とIT導入
茨城県中小企業経営研究会／著

経験と勘と度胸に頼った、あるいは部下に任せきりの経営では、この激変の時代に生き残る道はありません。中小企業の経営者が自信を持って経営の方向を定め、真に効果の出るITを活用して、過酷なサバイバルレースを勝ち抜くためのレポートになればと願っています。



第7回 産学連携



村山典久さん

滋賀医科大学理事／経営・産学連携担当

滋賀医科大学では、国立大学法人化を向かえ大学改革全般について取り組みを進めているところですが、その中でも産学連携は特に重要な課題として捉えており、これまで以上に積極的にかつ地域と連携した形での取り組みを展開していきます。

まず、組織の面から産学連携に関する窓口

の一本化や専門化を図ることにより地域に対して情報発信機能を拡充し、大学研究者との垣根を低くすること、また大学研究者のホームページを一層充実して皆様のシーズ探しを簡便に且つ充実したものにしておくことなどを当面の課題として取り組んでいきます。

今、新技術開発や
ヒューマンネットワークの形成など
産学連携が注目されています。
このコーナーでは大学などの
産学連携に関する情報を
掲載します。

【問】 滋賀医科大学総務部庶務課研究協力係
〒520-2192 大津市瀬田月輪町 TEL.077-548-2082 FAX.077-543-8659
E-mail : hqsangaku@belle.shiga-med.ac.jp URL : <http://www.shiga-med.ac.jp/sangaku/top.html>

財団法人滋賀県産業支援プラザ 事務所移転のお知らせ



平成16年8月9日(月)より、
財団法人滋賀県産業支援プラザの
事務所がコラボしが21
(大津市打出浜2番1号)の2階へ
移転します。

※地域結集型共同研究事業プロジェクト推進室は、
現住所(彦根市八坂町3225)のまま移転はありません。

- 新住所／大津市打出浜2番1号(びわ湖ホール前)
- 移転日／平成16年8月9日(月)
- 「コラボしが21」開館記念シンポジウム 平成16年9月1日(水)

●新電話番号(直通電話になりました)

管理グループ	077-511-1410
産業情報グループ	077-511-1411
経営革新支援グループ	077-511-1412
新事業支援グループ	077-511-1413
支援センターグループ	077-511-1414
技術支援グループ	077-511-1415
創業支援室	077-511-1416

●新FAX番号(各グループ共通) 077-511-1418

コラボしが21へのあんない

◎電車をご利用の場合

最寄駅 京阪石場駅から徒歩3分
JR膳所駅、京阪膳所駅から徒歩15分

◎バスをご利用の場合

最寄バス停「商工会議所前」または「びわ湖ホール」
JR大津駅から京阪バス、近江鉄道バスで約5分、京阪浜大津
駅から京阪バス、近江鉄道バスで約10分

◎車をご利用の場合

名神高速大津ICより約5分
(コラボしが21駐車場をご利用下さい。)



お問い合わせ

平成16年8月9日以降は、下記までお問い合わせ下さい。
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号
TEL: 077-511-1411 (産業情報グループ)
FAX: 077-511-1418
URL: <http://shigaplaza.or.jp>
e-mail: info@shigaplaza.or.jp
(メールアドレスも変更になりました)

企業のやる気を応援します！

財団法人滋賀県産業支援プラザ

〒520-0044
滋賀県大津市京町4-1-1(滋賀県庁商工労働会館内)
TEL.077-525-7573 <http://www.shigaplaza.or.jp> info@otu.shigaplaza.or.jp

編集後記

コラボしが21への移転準備で忙しい日々を送っています。
平成11年に産業支援プラザが出来て早くも6年目。この夏、琵琶湖岸に移って、新たなスタートを切ります。更にパワーアップをはかって、新事業創出や経営革新に役立つ産業情報を発信していきたいと思ひます。